IΗ Р1 結核という病気を知ろう 結核の主な症状は? 肺結核は最初のうちは症状がほとんどありません。病気が進行する と、せき、たん、発熱(微熱)、体のだるさ、食欲低下などの症状が でます。かぜの症状に似ているため、症状が出始めてからも結核になっ たことに気付かずに、結核の発見が遅れることもあります。 あなたが症状に気付いたのはいつですか? 2週間以上続くせき・たん・発熱は、結核の注意症状です。 【結核はけっして過去の病気ではありません】 現在でも、毎年全国で約12,000人、東京都で約1,500人の方が新たに結 核を発病しています。 特に、東京都では、高齢者の方の発症に加えて、若い世代の患者さんが多 いのが特徴です。 体のだるさ 【結核はけっして過去の病気ではありません。】 現在でも、毎年全国で約1万5千人、東京都で約2,000人の方が新 たに結核を発病しています。 特に、東京都では、高齢の方の発病に加えて、若い世代の患者さんが多 いのが特徴です。 -1-

新		旧
P5		結核の治療はどのように行うのでしょうか?
		結核治療の基本は規則正しい服薬です。ただし、薬の効かない結核や 重症の場合は、手術が必要になることもあります。 薬は、病状に合わせ3~4種類を組み合わせ、6か月~12か月位 の間内服します。
		薬の例 15
潜在性結核感染症(図)		※商品により薬の色が違う場合があります。
服薬期間 (月)	2 3 4 6 9	初めて治療を受ける時の一般的な治療方法 内服期間(月) 2 4 6 9
(1)イソニアジド	6か月又は9か月	「SINGWININ (ド) と
(2)イソニアジドとリファンピシン	3か月又は4か月	初めての治療でビラジナミドを使えない時の治療方法 内服期間(月) 2 4 6 9 イソニアジド リファンビシン リファンビシン
(3)イソニアジドが使えないとき		エタンプトールまたは
リファンピシン		潜在性結核感染症
リンドンヒシン		内服期間(月) 2 4 6 9 イソニアジド
(標準治療の修正) 結核の <u>一般的な治療</u> では、4 種類あ	るいは3種類の薬を使います。	または リファンピシン 延長 (イソニアジドが効かない時) 結核の標準治療では、4種類あるいは3種類の薬を使います。2回目以降の治療や防以外の 結核、また糖尿病などの合併症がある時には、治療期間が長びくこともあります。また、検査 の結果によっては薬を変更することもあります。
		- 5-

新

IΗ

P18

4 結核の感染(潜在性結核感染症)がわかったら

潜在性結核感染症とは、結核菌に感染はしていますが、結核の症状はなく、 今後、発病するおそれがある状態です。

<u>結核は、過労や強いストレスを感じる生活が続いたり、糖尿病や他の病気</u> 等により、免疫力が低下しているときに発病をしやすくなります。

潜在性結核感染症として、服薬治療をすることで、結核を発病する危険性 を減らすことができます。

治療は、イソニアジド(INH)、リファンピシン(RFP)のうち1剤、又は2 剤を決められた期間服薬します。

薬を飲み忘れたり、自己判断で中断すると、発病を抑えられなかったり、 薬が効かない菌(薬剤耐性菌)を作ってしまいます。最後まで欠かさず薬を 飲むことが大切です。

<u>治療中は、周囲に感染させる心配はなく、学校や会社を休む必要はありま</u>せん。

<u>この治療は、結核医療費公費負担制度の対象となります。</u> 治療中は、保健所が治療継続の支援をします。

4 結核の感染(潜在性結核感染症)がわかったら。

潜在性結核感染症とは、結核菌に感染していますが、結核の症状はなく、今後、発病するおそれがある状態です。発病を抑えるために、原則としてイソニアジド(INH)を最低6か月間服用します。

この内服についても医療費公費負担の対象になります。

服薬中、特別な生活の制限はありません。

しかし、結核は過労や強いストレスを感じる生活が続いたり、糖尿 病などがあり、免疫力が低下している時に発病しやすくなります。

また、発病を抑えるための内服も、不規則になったり中断してしま うと、発病を抑えられなかったり、薬が効かない菌 (薬剤耐性菌)を作っ てしまいます。

感染した結核菌が耐性菌である場合は、必要に応じて服薬内容も変 更されます。薬は最後まで欠かさずに飲みましょう。

